

2021年2月22日

PMAJ 事務局長 殿

SIG 新設提案書（設立趣意書）

加藤 亨

1. 新設提案 SIG 名

「グローバル PM SIG」

2. 提案者(発起人)

加藤 亨（日本プロジェクトマネジメント協会）

【メンバー公募中】

3. 活動の目的

グローバル化の進展により、経済活動のグローバル化が進んでおり、PMAJ に対しても、グローバル PM 力強化に関わる海外機関・企業からの協力依頼や両方向交流要請が多く寄せられている。

一方で、PMAJ の活動として、設立当初、活動の中心であったグローバル PM コミュニティとの交流は、近年その比重を下げている、継続する体制・人材も限られ、活動の維持が難しくなっている。

そこで、PMAJ としてグローバル PM 活動を組織的に引き継いでいく体制を確立し、グローバル PM コミュニティに貢献できる人材を育成するための組織的な活動を開始するためグローバル PM SIG を設立し、以下の活動を継続的に実施することを起案する。

4. 活動内容

グローバル PM コミュニティとの関係性の維持・強化のための以下の活動を想定。

- (1) グローバル PM コミュニティの最近の動向の情報収集と日本市場への情報提供
- (2) PMAJ の英語版ホームページを通して PMAJ からの情報提供
- (3) 日本の機関・企業・団体・大学等の行うグローバル PM 活動への支援、協力など

5. 活動成果の PMAJ へのフィードバック

次のような方式を想定する。

- ①活動状況、中間成果短針などの PMAJ ジャーナル、オンラインジャーナルへの発信
- ②定期的に「グローバル PM セミナー（講演会）」を実施して発表
- ③ある程度まとまった活動成果の年次 PM シンポジウムでの発表
- ④活動年度ごとの活動報告書の作成

6. 活動期間

継続的な活動を想定する。

7. メンバーの募集方法と運営ポリシー

(1) メンバー募集方法

- ・ PMAJ HP を通じての公募
- ・ SIG メンバーとなった方の紹介

(2) 運営ポリシー

- ・ SIG 会合は月 1 回程度、メンバーで合意した時間帯に開催とし、ZOOM ミーティングないしは PMAJ 会議室、または両者を併用して行う。
- ・ 意見交換などは e-Mail や PMAJ の Teams、BOX 等の環境を利用して行う。
- ・ 運営はメンバー間の Give & Take の原則に基づく。
- ・ 情報交換に当たっては、企業機密保護の原則に抵触しないよう留意する。

8. PMAJ にとってのメリット

- ・ PMAJ の原点であり、強みでもある「グローバルコミュニティとの連携」を改めて強化し、発展させて行く体制の確立と人材の育成を達成できる。
- ・ 会員が集って共通の関心事について掘り下げた研究活動を行うことで、PMAJ への求心力を高める。
- ・ 活動成果を積極的にアピールすることで、PM の実務者や産業界への貢献となり、PMAJ のミッションである日本の競争力強化につながる。
- ・ 活動を通して、PMAJ のプレゼンスを高め、結果として PMAJ の会員活動の活性化、会員増につながる。

9. 予算措置

必要な場合は、別途申請し、承認を得る。

以上